

News

& Information

2011年3月～2011年5月のニュース&インフォメーションをピックアップしました。詳細は東洋大学WEBサイトで!

News

学校法人京北学園と法人合併

4月1日(金)、学校法人東洋大学は学校法人京北学園と法人合併した。合併に伴い、学校法人京北学園が設置する学校(京北中学校、京北高等学校、京北学園白山高等学校、京北幼稚園)は、本法人の併設校として新しくスタートすることになった。なお、中学・高校の3校は、今年度より赤羽台キャンパス(北区旧赤羽台中学校跡地)において教育活動を開始している(2015年3月まで)。

京北学園3校の赤羽台キャンパスへの移転に伴い、白山キャンパスでは旧京北学園校舎および別館の解体工事を4月より開始、解体は建物ごとに順次進めており、本年9月には完了予定である。

また、6月からは解体工事と並行して東洋大学創立125周年記念研究棟(仮称)の新築工事も本格的に開始となる。

完成は平成24年11月を予定している。

「創立125周年記念応援歌」の録音が行われる

東洋大学創立125周年を記念して公募、選考、決定された新・応援歌「いざ立ち向かえ」の録音作業が3月3日(木)、井上円了ホールにて行われた。

新たな応援歌にメロディを吹き込んでくれたのは、吹奏楽研究部・白山グリークラブ・混声合唱団の学生3団体、約70名。この日は、新・応援歌・校歌・第一・第二・第三・第四・第五・第六・第七・第八・第九・第十・第十一・第十二・第十三・第十四・第十五・第十六・第十七・第十八・第十九・第二十・第二十一・第二十二・第二十三・第二十四・第二十五・第二十六・第二十七・第二十八・第二十九・第三十・第三十一・第三十二・第三十三・第三十四・第三十五・第三十六・第三十七・第三十八・第三十九・第四十・第四十一・第四十二・第四十三・第四十四・第四十五・第四十六・第四十七・第四十八・第四十九・第五十・第五十一・第五十二・第五十三・第五十四・第五十五・第五十六・第五十七・第五十八・第五十九・第六十・第六十一・第六十二・第六十三・第六十四・第六十五・第六十六・第六十七・第六十八・第六十九・第七十・第七十一・第七十二・第七十三・第七十四・第七十五・第七十六・第七十七・第七十八・第七十九・第八十・第八十一・第八十二・第八十三・第八十四・第八十五・第八十六・第八十七・第八十八・第八十九・第九十・第九十一・第九十二・第九十三・第九十四・第九十五・第九十六・第九十七・第九十八・第九十九・第一百の録音を行った。

既存の楽曲とは異なり、演奏や合唱の先行事例があるわけではない「まったく新しい応援歌」へのチャレンジは、「吹いてみながら」「歌ってみながら」それぞれに表現の仕方を模索したそう。もとの譜面には強弱記号など、細かな指示の書き込みはなかったため、各団体とも仲間と相談し、自分たちなりのイメージを湧かせて当日を迎えたという。

当初は緊張が感じられた演奏・合唱も、練習中盤で登場した編曲者・小島佳男先生による「全身で伝える指揮」で、表現力が格段にアップ。こうして録音された新・応援歌は、ホームページ上で視聴できます!

http://www.toyo.ac.jp/2012_125/ouenka125_j.html



総合スポーツセンターが完成し、竣工式を挙げる

板橋区清水町に建設していた創立125周年記念「東洋大学総合スポーツセンター」が完成し、4月11日(月)に竣工式を挙げる。

「東洋大学総合スポーツセンター」は、学生の体育実技・講義をはじめ、各部活動が使用。アリーナ棟・アスリートビレッジ棟・グラウンドからなり、本学においては初めてプールが設けられた施設となる。

大学関係者・設計会社関係者・施工会社関係者約50名が見守る中、アリーナ棟入口横に設けられた定礎が除幕された。引き続き学生ラウンジにおいて、稲荷神社の神職による式典が行われ、学校法人東洋大学を代表して塩川正太郎総長と長島忠美理事長が、東洋大学を代表して竹村牧男学長が玉串奉奠を行った。

長島忠美理事長は「融和と友愛の精神で地域に貢献したい」と挨拶。来賓を代表し、板橋区長の坂本健氏は「防災の面でも東洋大学と連携し、危機管理対策を実施したい」と述べ、東日本大震災で注目された自治体の危機管理意識について語った。また、竣工式終了後、関係者を対象に施設見学会を行った。

なお、当施設の完成を機に、東洋大学と板橋区との間で「地域連携に関わる基本協定」を締結。今後、教育・研究、文化、地域振興などの分野で、連携協力していくことを約束した。建物の概要は次号228号で紹介予定。



Information

学部生の保証人の方へ

保証人への成績表送付について

本学では、保証人が学生の学修状況を把握できるように、保証人に宛てて学生の「成績表」を送付しております。これは、大学と保証人が学生の学修状況について共通の認識を持つことで、より良い支援体制を築き、学生の学修意欲の向上ならびに有意義な学生生活の促進を目的としています。成績表はご提出いただいている「保証人住所」にお送りします。

なお、保証人への成績表の送付は、「個人情報の第三者提供」にあたるため、学生本人が同意しない場合、送付しないとすることができます。ただし、その場合は、保証人・学生連署のうえ「成績表送付に関する不同意書」を担当窓口へ提出する必要があります。成績表の送付内容についての詳細は、下記までお問い合わせください。

■問い合わせ先

- 文学部教務課 03-3945-7595
- 経済学部教務課 03-3945-8421
- 経営学部教務課 03-3945-7829
- 法学部教務課 03-3945-7622
- 社会学部教務課 03-3945-7249
- 共通教務課(地域総合専攻担当) 03-3945-7105
- 国際地域オフィス(国際地域学部) 03-5844-2102
- 朝霞事務部朝霞事務課(ライフデザイン学部) 048-468-6454
- 川越事務部教学課(工学部・理工学部・総合情報学部) 049-239-1309
- 板倉事務部教学課(生命科学部) 0276-82-9118

■発送時期(予定)

- 5月中旬(2~4年生※)・11月上旬(全学年)
- ※1年生の保証人は「履修登録確認表」を送付します。

平成23年度東洋大学入学試験結果

今年度の志願者数は前年度に比べ、約5,200名の減少となったが、志願者数合計は歴代3位(一昨年2位、昨年1位)。各大学、志願者数が減少傾向となる中、前回と同様全国10位という結果になった。

文系学部の志願者減少が目立つ中、理系の生命科・理工学部が増加。さらに第2部が前年比109.3%と年々増加している。

●志願者の多い高校上位10校(第1部のみ)

順位	高校名	公私	所在地	志願者数
1	大宮開成	私立	埼玉	369
2	八千代松陰	私立	千葉	365
3	幕張総合	公立	千葉	357
4	松山	公立	埼玉	353
5	伊奈学園総合	公立	埼玉	348
6	浦和実業学園	私立	埼玉	328
7	春日部共栄	私立	埼玉	322
8	武南	私立	埼玉	307
9	杉戸	公立	埼玉	302
10	坂戸	公立	埼玉	293

(単位:人)

●2011年度私立大学志願者ランキング(第1部のみ)

順位	大学名	志願者	増減	前年比(%)
1	明治大学	113,905	▲1,795	98.4
2	早稲田大学	113,653	▲1,862	98.4
3	法政大学	92,819	▲1,717	98.2
4	日本大学	91,706	▲3,036	96.8
5	関西大学	86,463	▲1,936	97.8
6	中央大学	86,345	4,447	105.4
7	近畿大学	81,387	4,643	106.0
8	立命館大学	75,683	▲2,061	97.3
9	立教大学	67,837	▲5,129	93.0
10	東洋大学	65,693	▲5,386	92.4
11	青山学院大学	53,961	736	101.4
12	東京理科大学	50,287	1,506	103.1
13	同志社大学	48,486	2,119	104.6
14	慶應義塾大学	46,693	▲1,527	96.8
15	関西学院大学	45,821	▲5,024	90.1

〔重要〕学年暦の変更について

現在、大震災により電力の供給が厳しい状況にあり、特に夏の電力消費については、一層の節約が求められています。夏の電力事情を考慮すると、当初の予定どおり授業・試験等を実施した場合、混乱を生じる心配もあることから、本年度の学年暦を変更することに致しました。変更点については大学ホームページをご確認ください。また、この措置に伴う期末試験の実施等については、担当教員の説明をよく確認してください。

ご理解ご協力のほどよろしくお願いたします。

http://www.toyo.ac.jp/news/detail_j/id/3858/

編集 雑記

第227号、テーマは「ともに、折る」。3.11から2カ月が経ちました。私たちは、気づいています。立ち上がるために必要なのは、笑顔で前向きな、誰かがそばにいること!

●浜岡原発停止などもあり、今年の夏は電気が足りずにもう一度計画停電ということにもなりそう。ただ、ここ数年は冬もかしこもクーラーが効きすぎていて、夏なのに寒すぎたり、冬なのに暑すぎたりということも多かった。確かに猛暑は勘弁だが、節電を通して人々が忘れていた感覚を取り戻すには、いい機会かも知れない。(季)

●新社会人としてスタートしたこの春は本当に多くの出会いがあった。その中でもとても「器の大きな人」と出会った。誰からも尊敬され、好かれ、そして誰にでも優しく誰にでも温かい。だからみんな、その人のことが大好き。今はまだ自分のことだけに手いっぱいなのに私だけがそんな人になりたい。(器)

●「元気があれば、なんでもできる」。アントニオ猪木氏の名言は実に納得のいく言葉だ。私は「いつも元気だね」と言われることが多い。あまり自覚はないが、「元気」に見えるということは、それだけ笑顔でいる証拠。私を笑顔にしてくれる周りの人に感謝し、みんなに元気の連鎖を広げたい。(希)

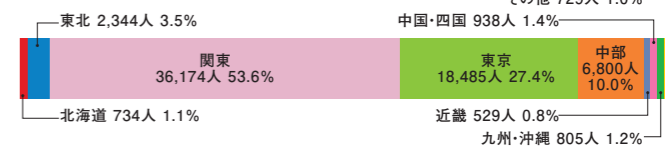
●新緑の日、15年ぶりに小石川植物園を訪ねた。今年4月から仲間となった幼稚園の遠足も同行した。私自身一児の親であるが、子どもの成長がこれほど希望と期待に溢れたものなどは、その生命を抱くまで気づかなかった。今の日本をどれだけ手いっぱいなのに私だけがそんな人になりたい。(来)

●以前は、暖かな陽だまりの中でこのまま永遠に眠ってしまっても構わないなあ、と思うことがあった。決して後ろ向きな思いからではなく、充実感に満ちたときふとやってくる感覚として、だ。しかし、あの日からそのような考えはなくなった。生きなければ、生きてこそ、誰かのために祈り、自分にもできることが必ずある。(生)

●学科別志願者数

学部	学科・専攻	平成23年度	志願者増減	
文	哲学科	607	▲72	
	インド哲学科	336	▲53	
	中国哲学文学科	258	▲72	
	日本文学文化学科	2,960	24	
	英米文学科	1,297	▲604	
	史学科	1,840	▲206	
	教育学科	—	—	
	人間発達専攻	660	26	
	初等教育専攻	1,260	▲65	
	英語コミュニケーション学科	1,660	▲66	
文学部 計	10,878	▲1,088		
経済	経済学科	5,336	98	
	国際経済学科	2,403	632	
	総合政策学科	1,715	▲48	
	経済学部 計	9,454	682	
	経営学科	5,234	▲336	
経営	マーケティング学科	1,820	▲653	
	会計	1,804	▲251	
	ファイナンス学科	1,804	▲251	
経営学部 計	8,858	▲1,240		
法	法律学科	4,059	▲1,183	
	企業法学科	1,577	▲1,376	
	法学部 計	5,636	▲2,559	
社会	社会学科	2,473	110	
	社会文化システム学科	1,198	▲1,439	
	社会福祉学科	1,301	171	
	メディアコミュニケーション学科	1,956	▲929	
	社会心理学科	2,251	▲260	
	社会学部 計	9,179	▲2,347	
国際地域	国際地域学科	2,336	185	
	国際地域専攻	3,467	320	
	国際地域学部 計	5,803	505	
生命科	生命科学科	1,393	118	
	応用生物科学科	1,210	169	
	食環境科学科	868	43	
	生命科学部 計	3,471	330	
	ライフデザイン	生活支援学科	—	—
		生活支援専攻	749	264
		子ども支援専攻	1,133	224
		健康スポーツ学科	2,085	▲59
		人間環境デザイン学科	705	▲136
		ライフデザイン学部 計	4,672	293
機械工学科		1,175	1	
生体医工学科		631	263	
電気電子情報工学科		1,163	232	
応用化学科		1,331	186	
理工	都市環境デザイン学科	570	29	
	建築学科	929	45	
	理工学部 計	5,799	756	
	総合情報	総合情報学科	1,943	▲718
学部1部計	65,693	▲5,386		
文	インド哲学科	95	▲7	
	日本文学文化学科	152	▲33	
	教育学科	119	54	
	文学部 計	366	14	
経済	経済学科	350	48	
	経営学科	222	84	
	法	法律学科	271	▲88
社会	社会学科	218	▲7	
	社会福祉学科	115	▲1	
	社会学部 計	333	▲8	
国際地域	国際地域学科	303	106	
	国際地域専攻	3,467	320	
	学部2部計	1,845	156	
総合計	67,538	▲5,230		

●地域別志願者数(一般入試)



「東洋大学報」読者アンケートのお願い

よりよい誌面づくりのために、皆さまからのご感想・ご意見をお寄せいただければ幸いです。アンケートは東洋大学ホームページ>大学紹介>東洋大学報のページをご覧ください。下記のアドレスにアクセスしてください。

アンケートにおいて、お名前やメールアドレスの記名は任意ですが、ご記入いただいた上で年間3回以上回答をいただいた方には年度末に粗品をお送りいたします。

https://www.toyo.ac.jp/questionnaire/form_j/id/84/